

じょうようし ぼうさい ぶく 城陽市防災ブック

こうずい どのしゃさいがい じしんさいがい じゅんび
洪水・土砂災害・地震災害の準備

きょうとふなんぶ おおあめ ようす ねん がつ にち きんてつてらだえき
京都府南部に大雨がふったときの様子 (2012年8月14日・近鉄寺田駅のまわり)



じょうよう し
城陽市

はじめに (防災ブックについて)

2011年の地震による東日本大震災、2014年8月の広島市でとても強い雨による土砂災害（山などが崩れておこる災害）、2015年9月関東・東北豪雨で鬼怒川の洪水災害（大雨で河川の水が増えておこる災害）がありました。最近、大きな被害がおこる自然災害が全国各地であります。私たちの城陽市でも、いつ災害がおこるかわかりません。

城陽市で、洪水・土砂災害・地震がおこったらどれくらい被害があるかがわかる「城陽市防災ブック」を作りました。被害を予測する地図と一緒に、みなさんに配ります。自然災害には気をつけて、災害から自分を守ってください。



2018年3月 城陽市長 奥田 敏晴

目次

【洪水・土砂災害】

1. 洪水災害を知りましょう 1
2. 土砂災害を知りましょう 2
3. 気温の変化や雨・風の様子と避難のために注意すること . 3
4. 洪水・土砂災害から避難するためには 4
5. 洪水・土砂災害を予測する地図の使い方 5
6. 外水氾濫（河川の水があふれること） 6
7. 内水氾濫（下水道や水路などの水があふれること） 8

【地震災害】

8. 地震災害を知りましょう 10
9. 地震災害から避難するためには 12
10. 生駒断層帯地震の被害予想 14
11. 南海トラフ地震の被害予想 16

【ふだんの準備・防災情報】

12. ふだんの準備・防災の情報を知るためには 18
13. 避難する場所 21

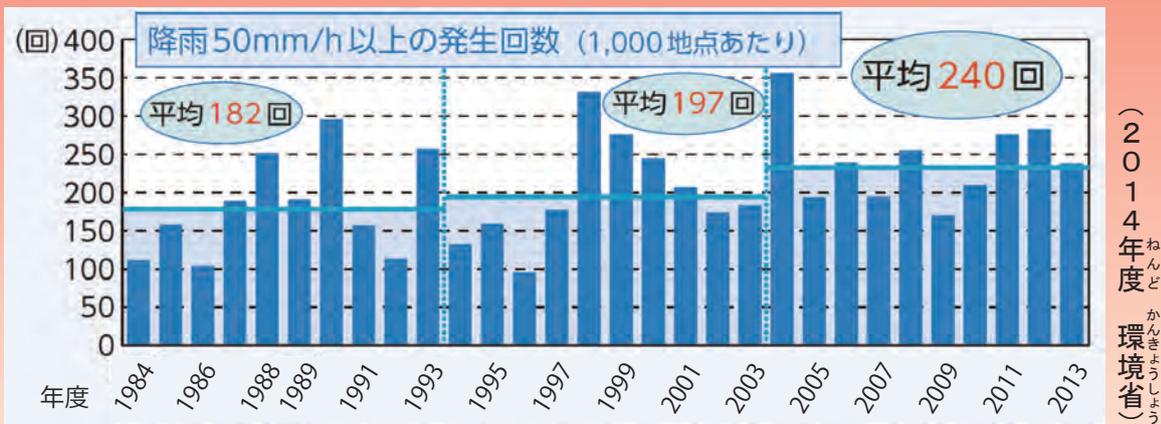
【保存版】城陽市防災マップ（洪水・土砂災害用、地震用）は、この本の一番最後にあります。

1. 洪水災害を知りましょう

最近、大雨がよくふります。また、毎年全国で大雨による洪水の被害があります。台風の大
雨、梅雨・秋雨前線の大
雨や局地的集中豪雨で、城陽市でも、外水氾濫・内水氾濫などの洪水被害がおこるかもしれません。
局地的集中豪雨は、狭い地域に短い時間でとてもたくさんの雨が降ることです。ゲリラ豪雨ともいいます。

大雨の様子 ～限られた地域で大雨の降る回数は増えています～

2003年-2013年の10年間と1993年-2003年10年間を比べると降雨50mm/h※の大雨は約1.2倍に増えています



※ 50mm/h の大雨とは、傘が全く使えないようなとても強い雨です。

外水氾濫（河川の水があふれること）

「外水氾濫」は、大雨で河川の水が増え、堤防から水が出たり、堤防が壊れて河川から水が流れ出ることをいいます。

城陽市では、木津川、古川、長谷川、青谷川の水が堤防から出ると、大きな被害になることがあります。



内水氾濫（下水道や水路などの水があふれること）

局地的集中豪雨（ゲリラ豪雨）などにより、河川へ雨水を流すことが間に合わず、水路や側溝から雨水があふれることを「内水氾濫」といいます。

雨が降り始めてから氾濫するまでの時間が短いので、注意が必要です。



2. 土砂災害を知りましょう

城陽市には、「土砂災害警戒区域」があります。「土砂災害」は、地震や大雨で山やがけが壊れて落ちることです。

「土砂災害警戒区域」の場所を確認してください。いつもと変わったことがないか注意してください。ふだんから避難の準備をしてください。

急な斜面のがけ崩れ

雨で水が地面の中に入ったり、地震の揺れで斜めの場所が急に崩れる様子



(2007年能登半島地震)

土石流

とてもたくさんの水で山や谷底にある土や砂が一度に流れていく様子



(2009年中国・九州北部豪雨)

出典：災害写真データベース（一般財団法人消防科学総合センター）

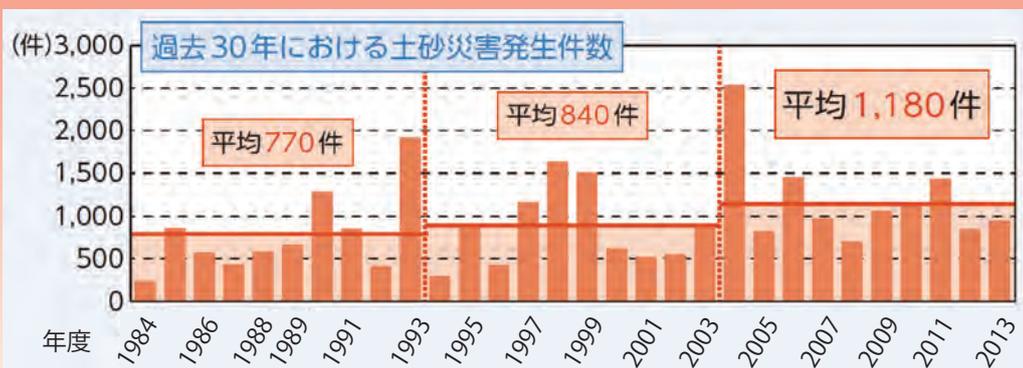
●土砂災害がおこる前に変わったことはないか

- ① がけの斜めになった場所にひびがはいる。小さな石がぱらぱらと落ちはじめる。
- ② がけの斜めになった場所や山、地面から音が聞こえる。
- ③ 地面からでてくる水が透明でなくなる。水が吹き出す。
- ④ 谷を流れる水が透明でなくなる。土の臭いがする。
- ⑤ 雨が降っているのに、谷を流れる川の水の量が急に少なくなる。



土砂災害の様子～土砂災害がおこる回数は増えています～

2003年-2013年の10年間と1993年-2003年の10年間を比べると土砂災害がおこる回数は約1.4倍に増えています。



(2014年度環境省)

3. 気温の変化や雨・風の様子と避難のために注意すること

大雨や台風がくるときは、気温・気圧の変化や雨・風につけましよう。

河川の水の位置や土砂災害の危険のお知らせを確認してください。城陽市の避難についてのお知らせを確認してください。まわりの様子に注意をしてください。自分の身を守る行動をしてください。

● 避難情報（安全な場所のお知らせ）と避難すること（安全な場所へ逃げること）

<p>あめ 雨の 降り方</p>	<p>つよ あめ 強い雨</p> 	<p>はげ あめ 激しい雨</p> 	<p>すうじゅうねん いちど おおあめ 数十年に一度の大雨</p>  <p>(気象庁提供)</p>	
<p>ちゅういほう 注意報 警報</p>	<p>おおあめちゅういほう 大雨注意報 こうずいちゅういほう 洪水注意報</p>	<p>おおあめけいほう こうずいけいほう 大雨警報・洪水警報</p>	<p>おおあめ 大雨 とくべつけいほう 特別警報</p>	
<p>くぶん 区分</p>	<p>けいかいレベル 3 高齢者等避難</p>	<p>けいかいレベル 4 ぜんいんひなん 避難指示</p>	<p>けいかいレベル 5 緊急安全確保</p>	
<p>こうどう 行動</p>	<p>よる おおあめけいほう ・夜に大雨警報や洪水警報がでたら、逃げられるように準備をしてください。</p> <p>いえ きげん くいき なか ・家が危険な区域の中にあるかどうかを調べておきましょう！(P6～P9の地図で確認できます。)</p>	<p>としよ からだ ・お年寄りや体が自由に動かない人は避難場所へ逃げてください。元気な人は逃げる準備をしてください。</p> <p>かぞく れんらく ・家族に連絡してください。避難場所に持って行くものを用意してください。</p> 	<p>ひなんばしょ ・すぐに避難場所へ逃げてください。</p> <p>そと で あぶ ・外に出ると危ないときは、家の一番安全な場所に逃げてください。</p> 	<p>まだ逃げていない人は、すぐに避難場所へ逃げてください。</p> <p>さいがい お ・もう災害が起こった、または、すぐに起きそうです。あなたの命が危ないです。家の中では、高い場所や崖から離れた部屋に行ってください。自分の命を守ってください。</p> 
<p>ぼうさいじょうほう ひなん じょうほう し ほうほう 防災情報、避難についての情報を知る方法は、P20へ</p>				

いろいろな災害があります。自分で考えて出来るだけ早く逃げてください。

4. 洪水・土砂災害から避難するためには

城陽市には、土砂災害で建物が壊れることがある区域や、河川があふれて建物の2階まで水が入ってくる可能性がある区域があります。

自分の家の周りが、水害になったらどうなるかをふだんから確認してください。城陽市が避難情報を出したときは、自分の身を守るためにすぐに避難してください。

土砂災害

土砂災害警戒区域

土砂災害の可能性のある区域

土砂災害特別警戒区域

建物が壊れ、住民に大きな被害がおきる可能性のある区域

※土砂災害警戒区域等の場所については、府ホームページをご覧ください。

[京都府、日本語] <http://www.pref.kyoto.jp/dosyashitei/shiteitop.html>

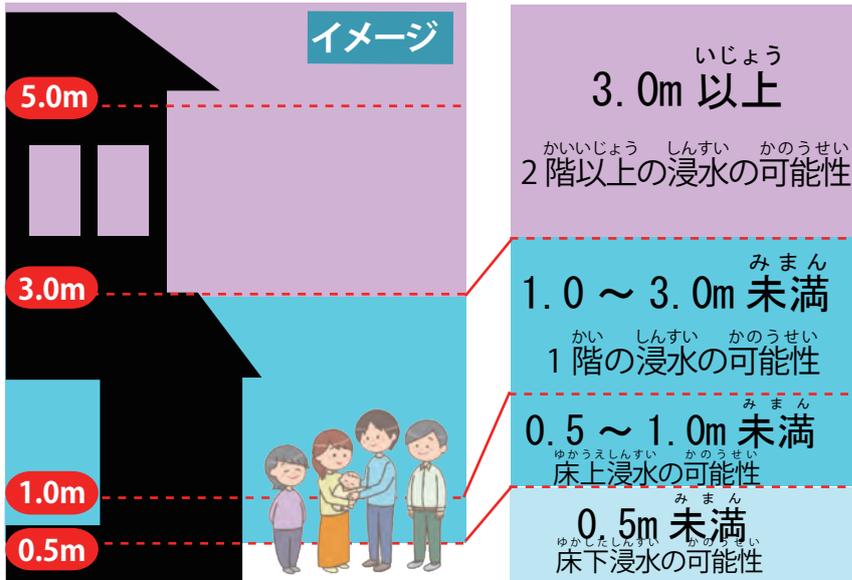


洪水災害

早期の立退き避難区域

下記①～③に当てはまる区域は、河川氾濫時に命や身体に危険があるかもしれない所です。

- ①河川氾濫時に1.0m (大人の腰の上) 以上の浸水 (水が建物に入ってくる) となる区域
- ②河川氾濫時に0.5m (大人の膝・1階床上) 以上の浸水が24時間以上継続する区域
- ③河川氾濫時に氾濫流等により家や建物が流されたり、壊れたりする区域



土砂災害警戒区域・早期の立退き避難区域の外へ避難

- ・土砂災害や河川氾濫時に、命に危険があるかもしれません。
- ・災害がおこる前に避難することが必要です。

土砂災害警戒区域・早期の立退き避難区域以外

土砂災害や洪水災害がおこる可能性は低いです。ただし、大雨の場合には浸水することもあります。

自宅で待つ

自分の判断で自宅の安全な場所で待ちます。

5. 洪水・土砂災害を予測する地図の使い方

ハザードマップ（洪水・土砂災害を予測する地図）を見て、河川が氾濫することのある区域と浸水深さ（地面から浸水する水面までの高さ）、土砂災害警戒区域（急な斜面のがけ崩れ・土石流）をそれぞれ確認してください。災害がおこる前に近くの指定緊急避難場所までの行き方を考えましょう。

災害によっては予定していた道が使えないこともあります。逃げるための道はふたつ以上考えておいてください。

P6～P7：外水氾濫（木津川、古川、長谷川、青谷川があふれた場合）

P8～P9：内水氾濫（下水道や水路などがあふれておこる氾濫）

あなたのお家はどこ？



地図の中で用いる記号

 早期の立退き避難区域

 土砂災害警戒区域（急な斜面のがけ崩れ）

 土砂災害警戒区域（土石流）



指定緊急避難場所

災害がおきた、またおきる可能性がある場合に逃げる所を避難場所と言います。

 指定緊急避難場所（空地）



城陽市役所



警察署・交番

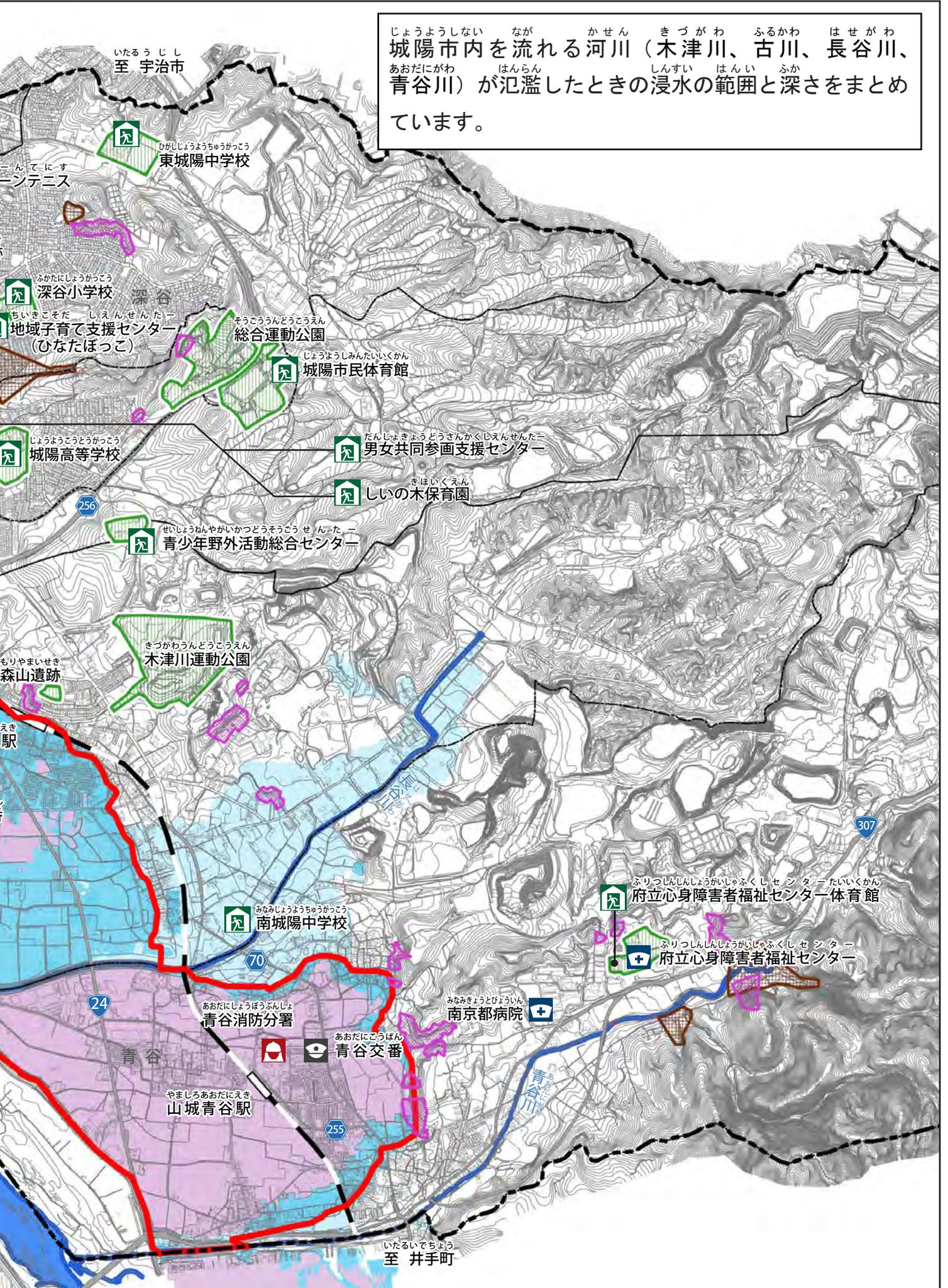


消防署

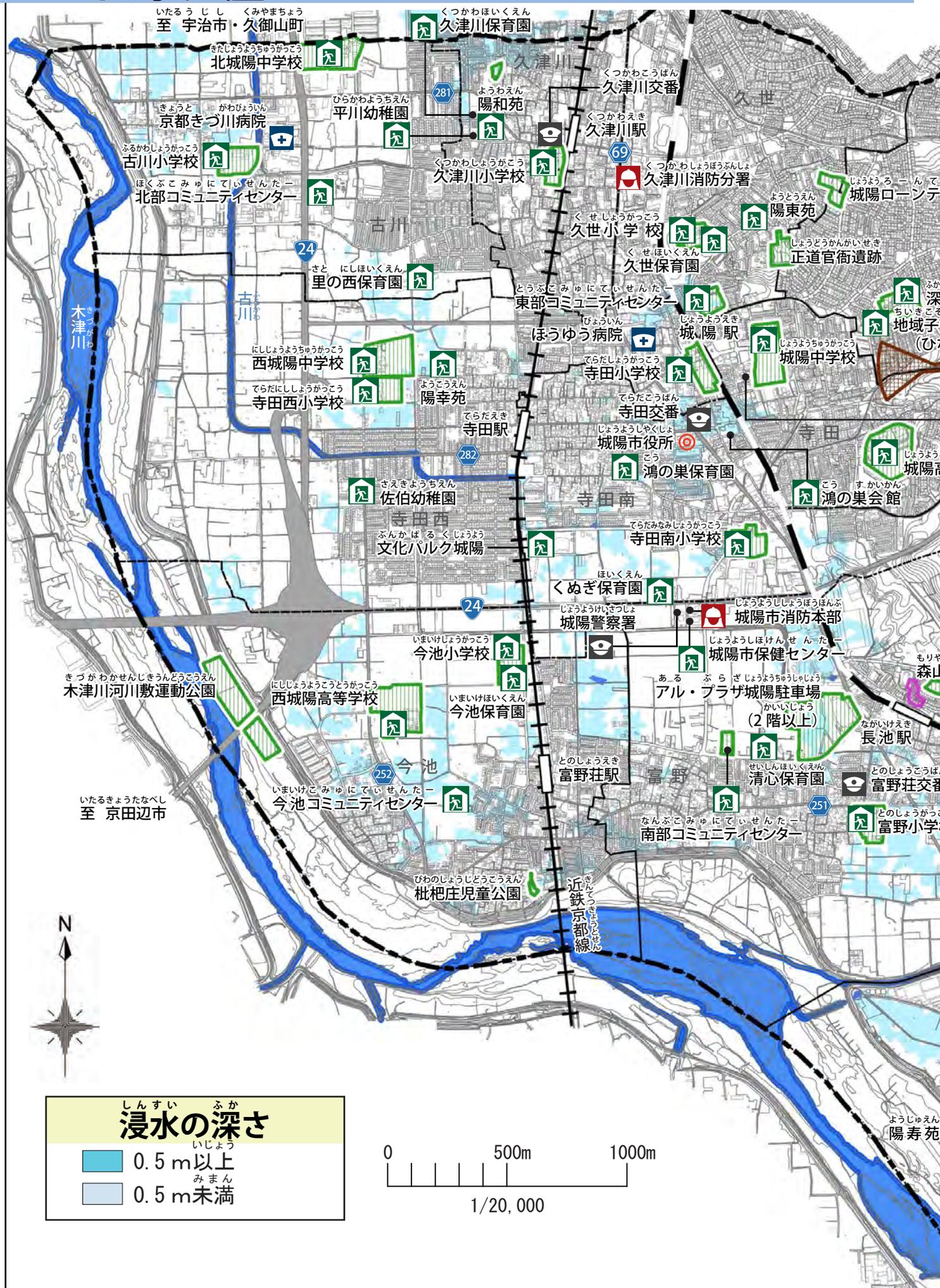


病院

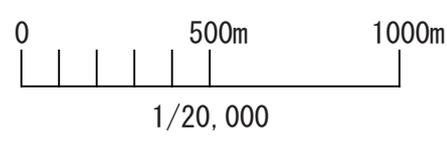
じょうようしない なが かせん きづがわ ふるかわ はせがわ
 城陽市内を流れる河川（木津川、古川、長谷川、
 あおだにがわ ほんらん しんすい はんい ふか
 青谷川）が氾濫したときの浸水の範囲と深さをまとめ
 ています。



7. 内水氾濫 (下水道や水路などの水があふれること)

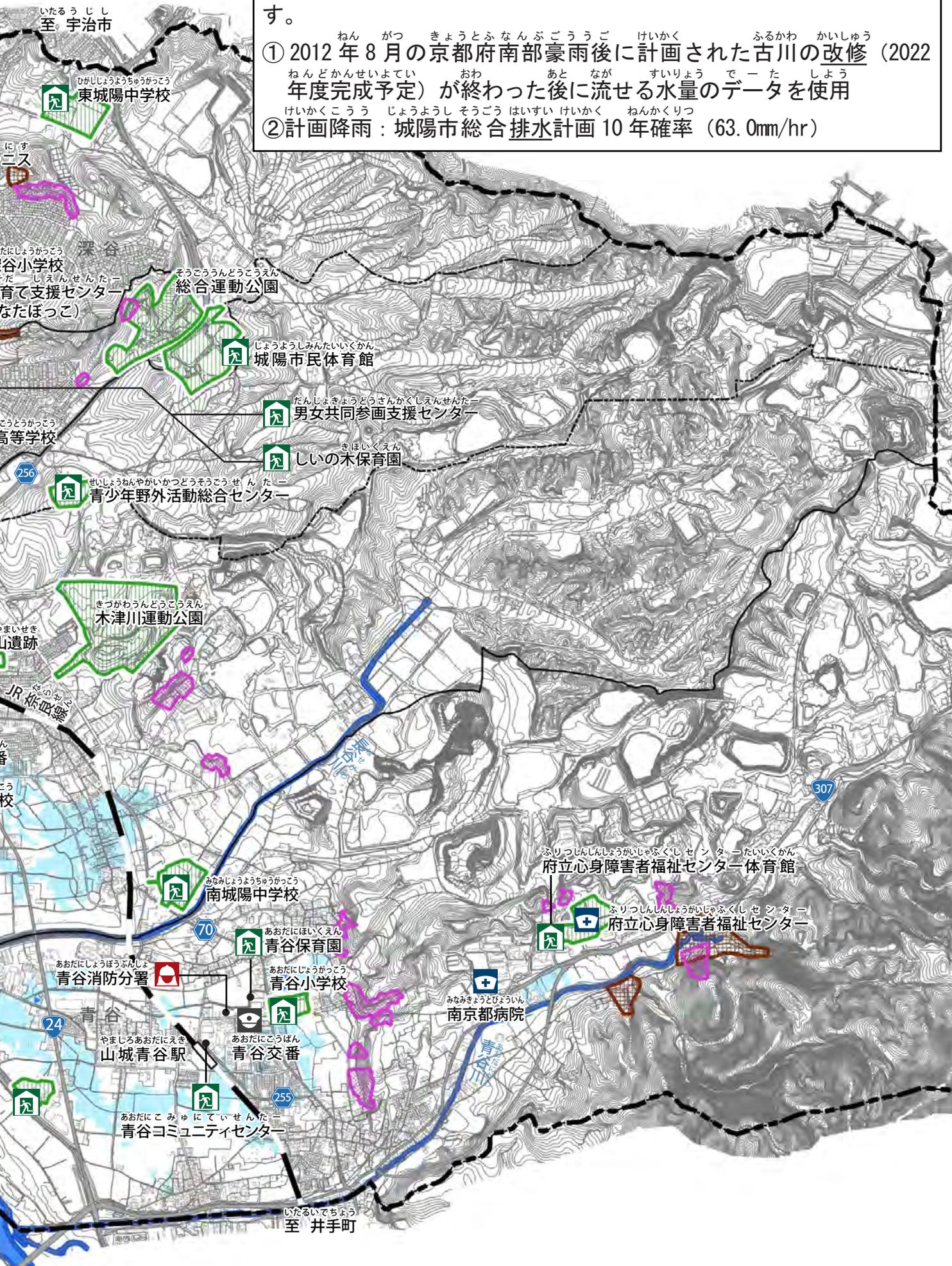


浸水の深さ	
	0.5 m以上
	0.5 m未満



①②の条件で氾濫を予想した時の浸水の範囲と深さをまとめています。

- ① 2012年8月の京都府南部豪雨後に計画された古川の改修（2022年度完成予定）が終わった後に流せる水量のデータを使用
- ② 計画降雨：城陽市総合排水計画10年確率（63.0mm/hr）



8. 地震災害を知りましょう

8-1. 生駒断層帯による地震

京都府周辺には22の断層（地盤のずれ）と断層帯があります。城陽市は生駒断層帯を震源とする地震によって、最も大きい被害が出ると予想されています。

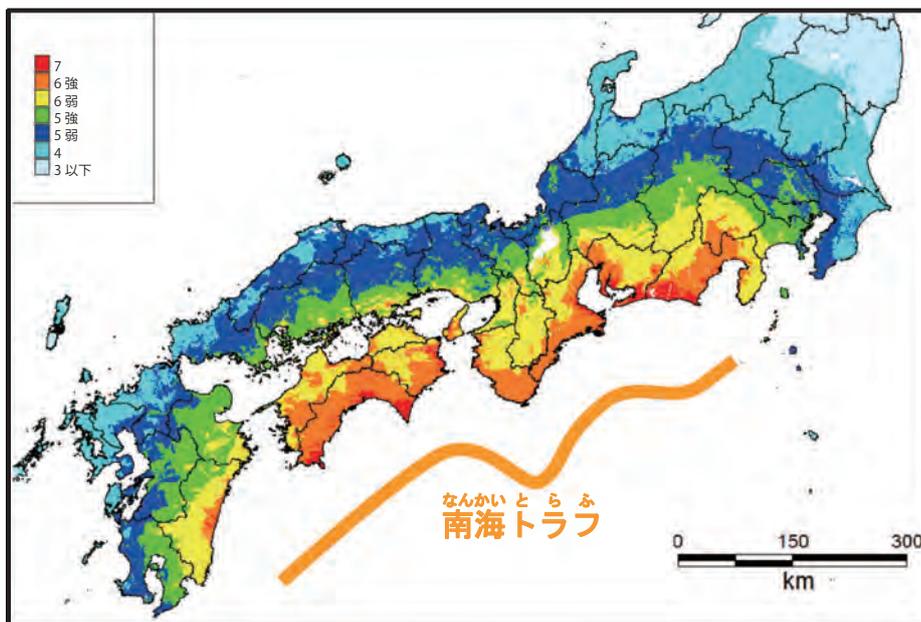


城陽市における被害予想

断層・地震名	生駒断層帯
最大予想震度	7
人の被害(人)	
死者数	720
負傷者数	4,130
助けが必要な人の数	3,150
建物の被害(棟)	
全壊	10,670
半壊・一部半壊	10,350
焼失建物(火災で焼ける建物)	1,230

8-2. 南海トラフ地震

静岡から四国沖の太平洋側にある深さ4,000m級の溝（トラフ）を震源とする大きな地震を「南海トラフ地震」と呼びます。今後30年間に地震のおきる確率が70～80%ととても高く注意が必要です。（2018年2月 文部科学省の研究機関が発表）



城陽市における被害予想

断層・地震名	南海トラフ地震
最大予想震度	6強
人の被害(人)	
死者数	70
負傷者数	910
助けが必要な人の数	150
建物の被害(棟)	
全壊	980
半壊・一部半壊	-
焼失建物(火災で焼ける建物)	6,030

政府の2013年5月の報告書を参考に作成

※南海トラフ地震は広い範囲で重大な被害がおきます。近くの府や県と助け合いができなくなるかもしれません。

地震とゆれの状況

地震の揺れの強さは「震度1」から「震度7」まであります。

地震の揺れを感じた時は、まず身の安全を守りましょう。そして、揺れがなくなるのを待ちましょう。

※余震（後から来る地震）にも注意が必要です。



(1995年阪神・淡路大震災)



(2004年新潟中越地震)

出典：災害写真データベース（一般財団法人消防科学総合センター）

震度1

室内で静かにしている人の中に揺れを少し感じる人がいる。

震度2

室内で静かにしている人の半分以上が揺れを感じる。

震度3

室内にいる人のほとんどが揺れを感じる。

震度4

- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下がっている物が大きく揺れる。

震度6弱

- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具のほとんどが移動したり、倒れたりする。
- 地震に弱い、木でできた建物は、瓦が落ちたり、傾くことがある。壊れる建物が出てくる。

震度5弱

- 半分以上の人が恐怖を感じる。
- 棚にある食器などや本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動し、安定していないものが倒れる。

震度6強

地震に強い 地震に弱い

- はわないと動くことができない。吹き飛ばされることがある。
- 固定していない家具のほとんどが移動したり、多くが倒れる。
- 地震に弱い、木でできた建物は、傾き、壊れることがある。

震度5強

- 物につかまらないと歩くことが難しい。
- 棚にある食器などや本の多くが落ちてくる。
- 固定していない家具が倒れることがある。

震度7

地震に強い 地震に弱い

- 地震に弱い、木でできた建物は、壊れるものがさらに増える。
- 地震に強い、木でできた建物も傾くことがある。
- 地震に弱い、鉄筋コンクリートの建物の多くが倒れる。

地震災害

9. 地震災害から避難するためには

●地震がおきた時の行動

地震がおきた時は慌てず落ち着いて行動する必要があります。

朝早く、夜おそく、職場や学校にいる時など、ふだんから地震がおきた時の行動を考えておきましょう。

地震がおきました

緊急地震速報

緊急地震速報とは、気象庁からテレビやラジオ、緊急速報メールで強く揺れる前に地震を知らせる警報・予報です。

まずは自分の身を守る



地震による揺れ



2分

揺れがおさまってから

火を使う場所の確認、火の後片付け、電源を切る

ガスは大きな揺れでとまるようになっているものが多いです。揺れがとまって安全になってから火を使うところを確認してください。ガス・水道などの元栓を閉めましょう。また、電気のブレーカーも切りましょう（電気が通ると火事おきる可能性があります）。



か 火事

ていでん 停電

5分

避難開始

揺れがとまってから避難しましょう。避難する時は、ガラス、落ちてきた物を踏むことがあります。底の厚いスリッパやスニーカーを履いて避難しましょう。

家族の無事の確認

家族が生きているかどうか、怪我などをしていないか、などを確認しましょう。災害の時には電話が繋がりにくくなります。災害がおきる前に避難する場所などを家族と決めておきましょう。

10分

近所の安全確認

家が倒れて中から出られない人はいないか、火事がおきていないかを確認しましょう。お年寄りの人、障がい者（身体の悪い人）がいるかどうか、怪我などをしていないかなどの確認しましょう。



ひなんばしょ 避難場所へ

避難所での生活では『助け合いの心で』



1. 避難所は、災害により、家が壊れたり、家に帰ることができないとき、一時的に生活ができる場所です。
2. 小学校や中学校などが、災害時に避難所になります。
3. たくさんの人が一緒にいます。いろいろな約束があります。みんなで協力して生活しましょう。
4. 無料で、誰でも入れます。

動物と一緒に避難したとき

- ほかの避難者の迷惑にならないよう行動しましょう。
- 人と動物は完全に分かれて生活します。（但し、障がい者を助ける犬は除きます。）
- 動物の避難に必要なものは持って行きましょう。

●グラッとくる前に（地震がおきる前の準備）

阪神・淡路大震災では、家が倒れる等により窒息・圧迫が原因で多くの人が亡くなりました。地震の時に家族の大切な命を守るため、住んでいる家が地震に強いかどうかの診断や改修をしましょう。

また、家が倒れない場合でも家具や電気製品が倒れたり、物が落ちてきてケガをすることもあります。家具・電気製品のおく場所を見直して、しっかり固定しましょう。



(2007年能登半島地震)



(2008年岩手・宮城内陸地震)

出典：災害写真データベース（一般財団法人消防科学総合センター）

■家を地震に強くしましょう。

城陽市では地震に強いまちにするため、色々な取り組みを行っています。

- ・専門の人が木でできた家を調べて、地震に強くするための方法を教えてもらう制度
- ・木でできた家を地震に強くするために直す費用を助ける制度（耐震改修・簡易耐震改修・耐震シェルター設置）

※ 1981年5月31日以前に工事をはじめた木の家などの条件があります。



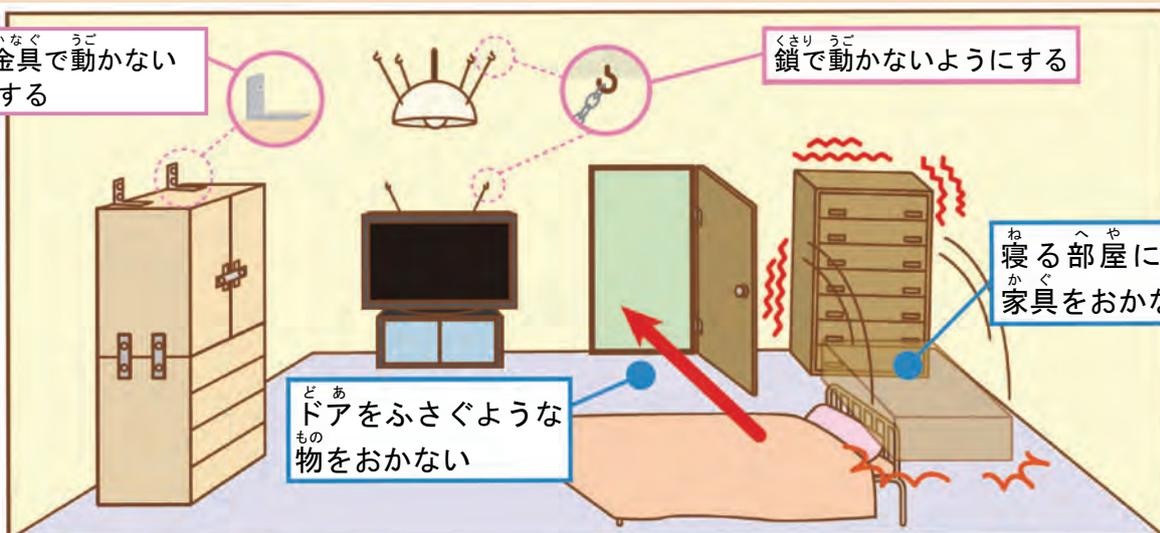
■家具が倒れることを防いだり、おく場所に注意しましょう。

L字型金具で動かないようにする

鎖で動かないようにする

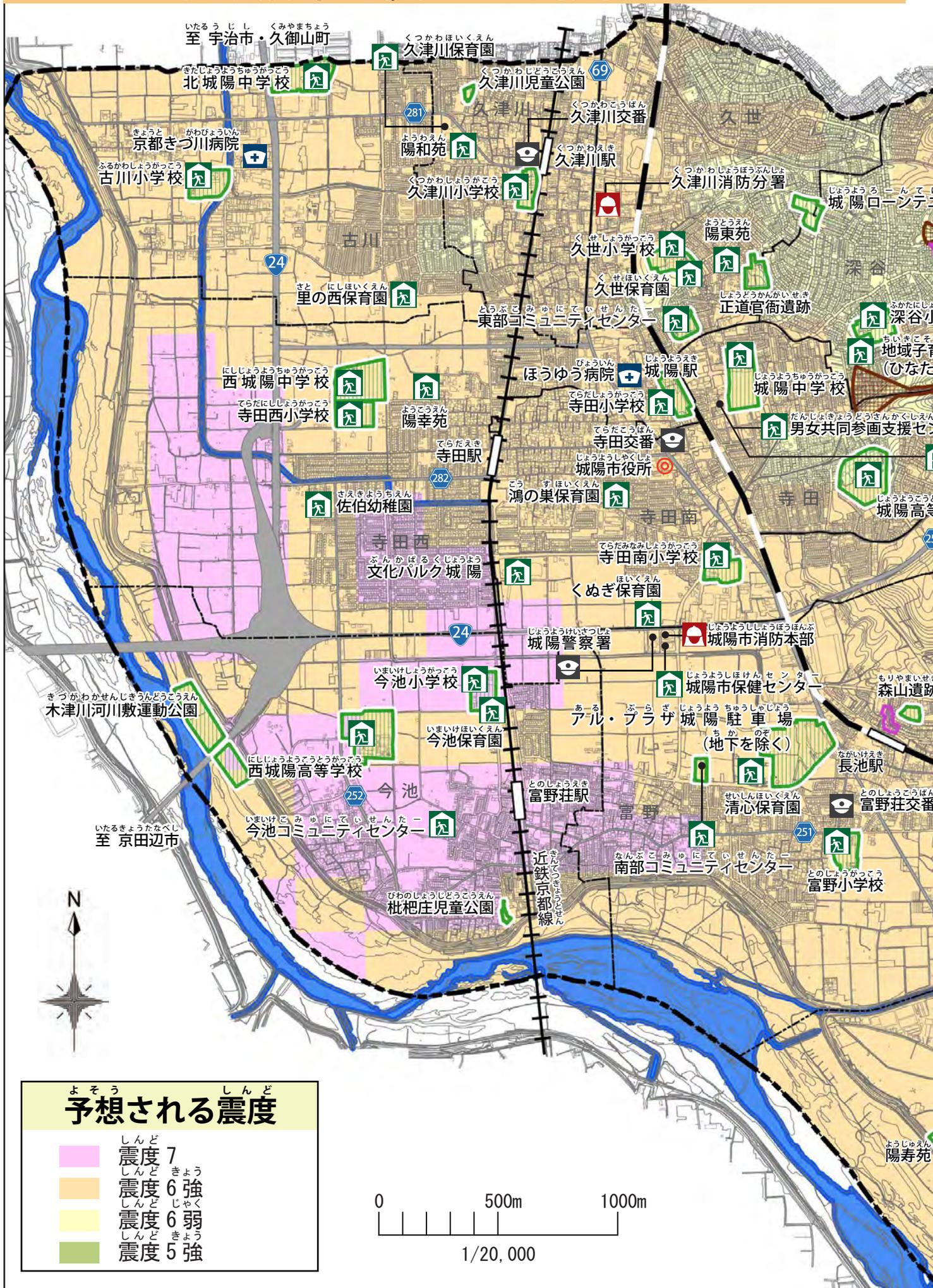
寝る部屋に倒れる家具をおかない

ドアをふさぐような物をおかない

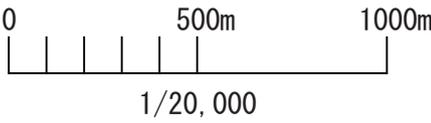


10. 生駒断層帯地震による被害予想

地震災害



予想される震度	
	震度7
	震度6強
	震度6弱
	震度5強



11. 南海トラフ地震による被害予想

地震災害

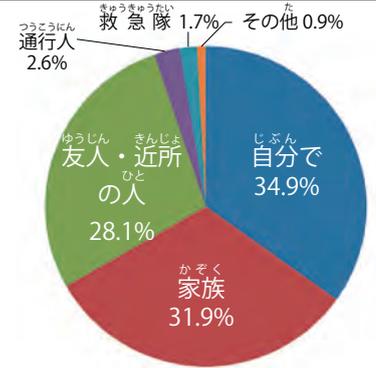


予想される震度	
	震度7
	震度6強
	震度6弱
	震度5強

12. ふだんの準備・防災の情報を知らするためには

阪神・淡路大震災では、倒れた建物から逃げた人のうち、自分で逃げた人と家族や友人・近所の人によって助けられた人が全体の約90%でした。

大きな災害の時は、市や京都府・国による助けが来るまでに時間がかかります。自分の身は自分で守りましょう。地域全体による助け合いが重要です。



阪神・淡路大震災で生きたまま地面に埋められたり閉じ込められたときの救助について

(内閣府：http://www.bousai.go.jp/kaigirep/hakusho/h26/zuhyo/zuhyo00_02_00.html)

●地域で防災に取り組みましょう - 共助 (互いに助け合うこと)

城陽市では小学校区 (小学校に行く地域) ごとに自主防災組織があります。この組織は、住民がお互いに協力して、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的としています。この組織では、色々な防災訓練

や研修を定期的に行っています。自主防災組織の取組に積極的に参加して、防災の道具のある場所や使い方を学びましょう。

城陽市自主防災組織	
くつかわこうく	てらだみなみこうく
久津川校区	寺田南校区
ふるかわこうく	てらだにしこうく
古川校区	寺田西校区
くせこうく	いまいけこうく
久世校区	今池校区
ふかたにこうく	とのこうく
深谷校区	富野校区
てらだこうく	あおだにこうく
寺田校区	青谷校区

ふだんの準備・防災情報



おうきゆうくんれん
応急訓練



きゆうしゆつくくんれん
救出訓練



きしんしゃ たいけん くんれん
起震車体験訓練



た だ くんれん
炊き出し訓練
(災害などの時に、食事を作って、困っている人に配るための訓練)

災害時に持っていく物を用意しましょう

大きな災害がおきた時は、電気・ガス・水道・電話・インターネットなどが止まるかもしれません。

災害の時に困らないように、ふだんから水や食べ物などを3日～7日分準備しておきます。すぐに持ち出せるようにしましょう。

分類	商品名	チェック
食料・水	水(みず)	
	インスタント食品(しょくひん)	
	カンパン	
貴重品	現金(げんきん、硬貨(こうか) ふくむ)	
	通帳(つうちょう)	
	はんこ	
	保険証(ほけんしょう)	
生活用品	身分証明書(みぶんしょうめいしょ、ID)	
	懐中電灯(かいちゅうでんとう)	
	携帯(けいたい) ラジオ	
	ナイフ・缶切(かんきり)	
	食器(しょっき)・スプーン	
	ビニール袋(ふくろ)	
	ライター・マッチ	
	軍手(ぐんて)	
	レジャーシート(じめんにしくもの)	
	マーカーペン・筆記用具(かくもの)	

分類	商品名	チェック
救急用品	はさみ	
	ピンセット	
	ばんそうこう	
	包帯(ほうたい)	
	キズ薬(くすり)	
衛生用品	消毒薬(しょうどくやく)	
	マスク	
	タオル	
その他	ウエットティッシュ	
	歯磨(はみが) きのもの	
	上着類(うわぎるい)	
	下着類(したぎるい)・くつ下(した)	
高齢者用・乳幼児・	スニーカー	
	ヘルメット	
	紙(かみ) おむつ	
高年齢者用	生理用品(せいりようひん)	
	粉(こな) ミルク・哺乳瓶(ほにゅうびん)	



ローリングストック法の図



災害のために準備しておく物の管理はローリングストック法を活用しましょう。

(ローリングストック法とは、ふだんから保存できる食べ物を少し多く買っておきます。食べた分だけ新しく買って、いつも決まった量の食べ物が家にあるようにすることです。)

(気象庁: <https://tokusuru-bosai.jp/stock/stock03.html>)

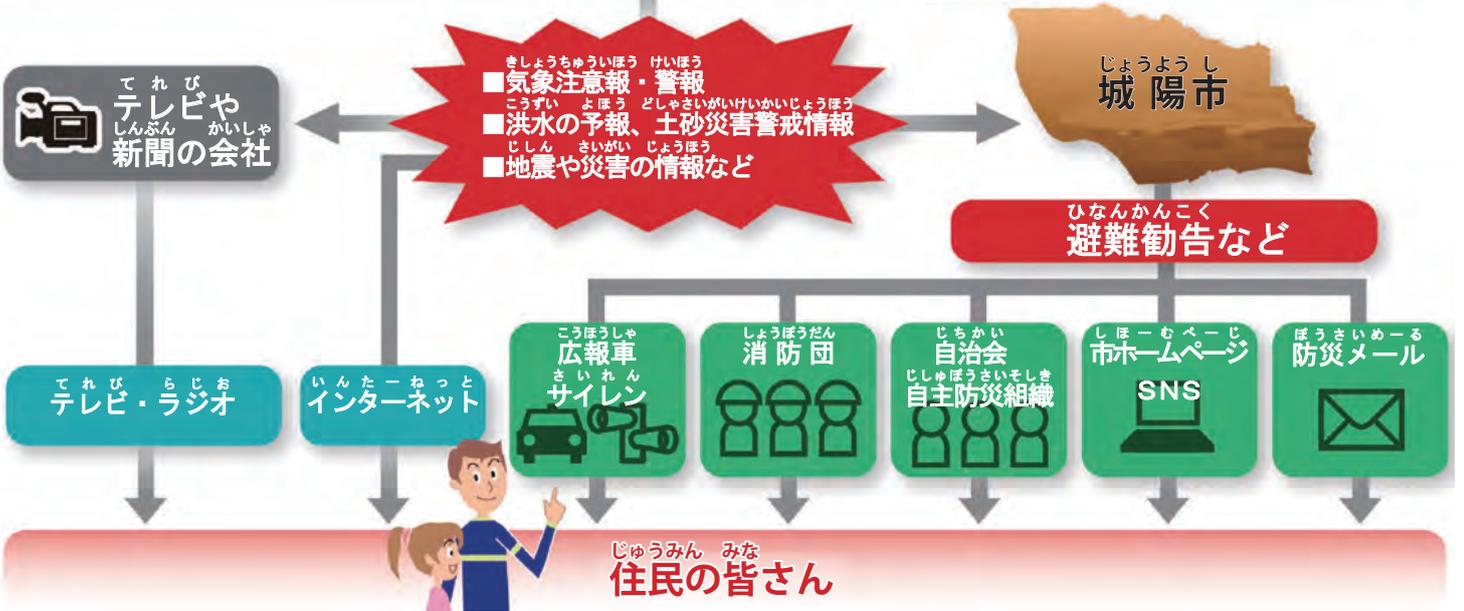
12. ふだんの準備・防災の情報を知らるためには

● 防災情報を積極的に集めましょう

地震があった時や台風が近づいて危ない時は、正しい情報を市役所・テレビ・ラジオ・インターネットから集めて、安全にしてください。必要な時は早く逃げてください。

■ 情報を送ったり受け取ったりする順序

気象台・川を管理する役所（国・京都府）



d ボタン (テレビによるデータ放送)

テレビのデータ放送を活用しましょう！

インターネットによる情報

きょうと危機管理 WEB サイト
<http://www.pref.kyoto.jp/kikiweb/>

安心安全メール

城陽市では、地域の安心・安全のために対策をしています。気象情報・避難情報・国民保護情報*などを電子メールでお知らせします。(日本語だけ)

安心安全メール

インターネットによる情報 (多言語情報など)

- 気象庁 Multilingual Information on Disaster Mitigation
<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>
- NHK World Japan
<https://www3.nhk.or.jp/nhkworld/>
- 国土交通省 川の防災情報 (日本語)
<https://www.river.go.jp/>

気象庁 - 多言語

* 国民保護情報は外国からの攻撃や大きなテロがおりそうな時、または、おこった時のお知らせです。

ふだんの準備・防災情報

13. 避難する場所

● 地図にある学校・幼稚園・保育園・コミュニティセンター以外の場所を紹介します

文化ハルク城陽*

城陽市 寺田今堀1番地
文化ハルク城陽総合案内 TEL: 0774-55-1010
プラネタリウム TEL: 0774-55-7667
プレイルーム TEL: 0774-55-1900

文化ハルク城陽はホールやプラネタリウム、
図書館、歴史民俗資料館、コミュニティセンターな
ど色々な場所が
集まった所です。



ど色々な場所が
集まった所です。

城陽市男女共同参画支援センター

ぱれっと JOYO

城陽市 寺田林ノ口11番地の114
TEL: 0774-54-7545

女性と男性がお互いに尊重し合い、個性と力を
発揮して暮らし、豊かに生きることができ
る地域社会をめざす所です。



地域社会をめざ
す所です。

地域子育て支援センター

ひなたぼっこ

城陽市 寺田深谷16番地
TEL / FAX: 0774-55-9260

子どもを育てることを応援する所です。地域の
子どもを育てることを応援する所です。地域の



どからお年寄りの
交流も目的と
しています。

避難場所は地震、洪水など災害の種類によって
場所が決まっています。

* の印がある所は洪水の時には使えません。
注意してください。

詳しくは https://www.jiea.jp/disaster_shelter.html を見てくだ
さい。



城陽市には四つの老人福祉センターがあります。
お年寄りのための所です。

ふだんは健康や交流のために使っています。

・陽和苑、陽東苑、陽幸苑に駐車場はありません。



総合老人福祉センター

「陽寿苑」*

城陽市 奈島川原口20
TEL: 0774-55-1017



北部老人福祉センター

「陽和苑」*

城陽市 平川大將軍2
TEL: 0774-52-9670



東部老人福祉センター

「陽東苑」

城陽市 久世芝ヶ原131
TEL: 0774-53-3700



西部老人福祉センター

「陽幸苑」*

城陽市 寺田乾出北55
TEL: 0774-53-9393

青少年野外活動総合センター

城陽市 寺田南中芝80
TEL: 0774-53-3566

「友愛の丘」ともい
います。丘の上であり、
竹や自然の木がたくさん
ある所です。



この冊子の中で使っている難しいことばを説明しています。
 それぞれのページでは、ことばに下線がひいてあります。

ページ	ことば	せつめい	ページ	ことば	せつめい	ページ	ことば	せつめい
もくじ 目次	ぼうさい 防災	たいふう じしん かじ 台風・地震・火事など の災害を防ぐこと	3	けいほう 警報	さいがい きげん 災害や危険がせまっ ていることをつたえ るお知らせ	10	ぜんかい 全壊	たても ぜんぶこわ 建物が全部壊れること
もくじ 目次	どしゃ 土砂	つちとすな	3	ひなん 避難	に 逃げること	10	はんかい 半壊	たても はんぶん 建物が半分くらい壊 れること
もくじ 目次	さいがい 災害	てんき かじ 天気や火事などで、大 きな被害がでること	3	かんこく 勧告	つよ すす 強く勧めること	10	しんげん 震源	じしん 地震のおきた場所
もくじ 目次	ごう 豪雨	はげしい いき 激しい勢いでたくさん 降る雨	4	そうき 早期	はや だんかい 早い段階	11	こてい 固定	しっかりとめること
もくじ 目次	こうずい 洪水	かわ すいろ みず 川や水路から水があふ れること	4	たの 立退く	いま ぼしよ ほか うご 今いる場所から他へ動 くこと	11	てつきん 鉄筋 コンクリート	てつきん つよ 鉄筋で強くした コンクリート
もくじ 目次	がいすいほんらん 外水氾濫	かわ みず 川の水があふれること	4	かせん 河川	かわ 川	12	そくほう 速報	すばやい知らせ
もくじ 目次	ないすいほんらん 内水氾濫	げすいどう すいろ 下水道や水路などの水 があふれること	4	ほんらん 氾濫	かわ いけ いきお 川や池が勢いよくあふ れること	12	もとせん 元栓	みず がす 水やガスなどをとめる スイッチ。家の中と外 の間にあります。
もくじ 目次	だんそう 断層	じしん 地震などによる地面の なかのずれ	4	しんすい 浸水	みず 水につかること	12	ぶれーかー ブレーカー	でんき かいろう 電気の回路をとめる スイッチ
2	どせきりゅう 土石流	たくさんの水で土や砂 が流れること。大きな 石や木も流れます。	5	はざード ハザード マップ	こうずい どしゃさいがい よそく 洪水・土砂災害を予測 する地図	13	ちつそく 窒息	いき 息ができないこと
3	きしやう 気象	たいき なか 大気の中におきるいろ いろなできごと	9	かいしゅう 改修	どうろ たても 道路・建物などの悪い 部分を直すこと	13	あつぱく 圧迫	つよ 強くおしつけること
3	ちゅういほう 注意報	おおあめ ちゅうい 大雨などを注意しても らうためのお知らせ	9	はいすい 排水	いらぬみず いらぬ水をだすこと	15	えきじようか 液状化	じしん 地震がおきた時に、 地面が液体のようにな ること



じょうりんちゃん

お問い合わせ先

じょうようしきき ぼうさいたいさくか
 城陽市危機・防災対策課

〒 610-0195

きやうとふ じょうようしてらだ ひがしのち
 京都府 城陽市 寺田東ノ口 16・17

でんわばんごう
 電話番号 0774-56-4045

にほんごばん ねん がつ
 日本語版 2018 年 3 月
 たげんごばん ねん がつ
 多言語版 2020 年 3 月

*この冊子は、一般財団法人自治体国際化協会の助成事業により作りました。